

研修プログラムを修了したみなさんの声

(修了生の就業状況や期間は研修参加当時のものです)



2022年度第1期研修プログラム修了生の皆さん



実習に取り組む皆さん（口腔機能管理コース）



先生からの指導を受ける皆さん



実習に取り組む皆さん（口腔衛生管理コース）

●現役歯科衛生士・勤続年数5年

<基本プログラムについて> 歯科衛生士としての基本姿勢では、歯科衛生士の求められる役割の変化に伴い医療保険診療や介護保険などの関連やコミュニケーションの大切さを学びました。また、歯科衛生過程では歯科衛生診断句・原因句を組み合わせることで実現し、プロセスの考え方や記録の仕方など日々の業務に役立てていこうと思いました。

●現役歯科衛生士・勤続年数16年

<口腔機能管理コースについて> 摂食嚥下を学ぶ目的で口腔機能コースとオプションプログラムで見学をさせていただきました。講義の内容と見学した摂食嚥下に障害のある患者さんの様子を結びつけることによって、難しく感じていた摂食嚥下のメカニズムについて理解がしやすくなりました。また、口腔機能を正しく理解することの重要性に気がつくことができました。

●復職活動中・離職期間26年

<口腔衛生管理コースについて> 長いブランクがあり学生時代に学んだ内容の変化など不安しかありませんでしたが実習でのスケーラー挿入、操作時の角度、ストロークの手技、チェアポジション、歯科・医療用語など基本から学ぶことができ、様々なプログラムを受け、歯科衛生士業務の奥深さを実感しました。不安や気になることは先生方、一緒に学んだ仲間に相談に乗ってもらい感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

●転職活動中・離職期間1年

<口腔衛生科病院見学について> 現場を離れて、聞いたことのない言葉、現在の歯科衛生士の役割などいろいろなことを学びました。歯科衛生士に戻ることをあきらめた時もありましたが今回の勉強、研修で少しではありますが自信を持つことができました。貴重な経験ありがとうございました。